

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	020 点検マニュアルの運用									
予算科目	01-020107-18 公共施設マネジメントに要する経費					担当部課 係名	財務部公共施設マネジメント推進室			
市長公約										
戦略プラン	Ⅱ-4	1	1	点検マニュアルの運用による着実な点検及			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画～公共施設等資産マネジメントの方針～					事業期間	毎年度			
根拠法令等	インフラ長寿命化基本計画（国土交通省）					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市職員
目的	公共施設の予防保全により、維持管理・更新費の財政負担を縮減する。
概要 (取組内容)	施設所管課等の担当者が「公共施設自主点検マニュアル」による点検を実施し、劣化の兆候や不具合箇所が判明した場合は、早期の段階で修繕や改修を行い、大規模修繕を未然に防止する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,125	5,108	5,180	5,180	5,180
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.75	0.75	0.75	0.75
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	修繕未実施期間 (年)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	22.0	21.0	17.0	13.0	9.0	5.0
	実績	22.0	6.0	5.0	2.0	7.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-4-①公共施設・インフラの効果的な維持管理の推進) 自主点検などの予防保全により必要な不具合箇所に対する修繕未実施期間を短縮する。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		「つくば市公共施設自主点検マニュアル」及び「公共施設マネジメントシステム」の定着を図るため、施設所管課等の担当者を対象とした動画研修を実施した。
成果		令和6年2月の「つくば市公共施設自主点検マニュアル」の改訂により、劣化度・優先度の判定基準を追記し、点検結果をフォローアップする仕組みを構築した。
課題	業務	施設所管課が効率的な修繕等ができるよう、「つくば市公共施設自主点検マニュアル」を定着させ、点検結果による劣化度・優先度の判定基準が活用されるよう、さらに庁内に周知するなどの支援の必要がある。
	組織、予算等	「公共施設マネジメントシステム」の運用により、自主点検、修繕・改修履歴をデータ化し、施設評価により修繕等の優先度を判断し、財政課と調整して予算査定に反映できるよう支援する必要がある。
改善目標		施設所管課等の担当者による「つくば市公共施設自主点検マニュアル」を活用した公共施設自主点検の実施及び「公共施設マネジメントシステム」の入力精度向上のため、引き続き研修を実施していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	121 公共施設マネジメント推進事業									
予算科目	01-020107-18 公共施設マネジメントに要する経費					担当部課 係名	財務部公共施設マネジメント推進室			
市長公約	75									
戦略プラン	Ⅱ-4	1	3	点検結果による劣化度・優先度の判定手法			新規・継続	継続		
	Ⅱ-4	1	4	公共施設及びインフラに関する情報の集約			事業分類	自治事務（任意）		
	Ⅱ-4	4	1	新技術等の現場実装の促進			事業体制	職員のみ		
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画～公共施設等資産マネジメントの方針～					事業期間	毎年度			
根拠法令等	インフラ長寿命化基本計画（国土交通省）					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市民、市職員									
目的	公共施設の最適化による経営の効率化									
概要 (取組内容)	市民が安全で快適に利用できるよう公共施設を適切に管理し、保有資産の効率的な維持管理、有効活用、資産の保有量の適正化を図るため、つくば市公共施設等総合管理計画に基づき取組を推進する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	5,763	2,928	2,921	2,919	2,919	
	決算額	(千円)	5,428	2,848	2,852	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,428	2,848	2,852	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,159	5,136	5,265	5,265	5,265	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75
		正職員時間外勤務	(時間)	14.00	11.25	34.80	35.00	35.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報発信									
企画・立案、計画	—									
実行	—									
評価、検証	—									

指標の推移

1	指標名	個別施設計画策定数 (計画)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0
	実績	5.0	9.0	11.0	14.0	15.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-4-①公共施設・インフラの効率的な維持管理の推進) 各施設所管等が策定する「個別施設計画（長寿命化計画）」の数					

2	指標名	先端技術等導入の方針を含む個別施設計画策定数 (計画)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0
	実績	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-4-④公共施設やインフラ管理への先端技術等の導入)各施設所管等が策定する「個別施設計画(長寿命化計画)」のうち、先端技術等導入の方針を含む計画の数 ※内訳「つくば市学校施設長寿命化計画」					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		公共施設マネジメント推進会議や施設管理会議において、「個別施設計画（長寿命化計画）」の早期策定を要請するとともに、未策定の施設所管課に対して、個別のヒアリングを実施し、「個別施設計画策定ガイドライン」を活用した「個別施設計画」策定の支援を行った。
成果		令和5年8月に「つくば市公共施設等総合管理計画」を改訂し、ロードマップの見直しを行ったほか、新施設は原則ZEBとするなど、公共施設の脱炭素化に向けた取組を推進することを追記した。また、個別施設計画を策定する施設所管課に対して「個別施設計画策定ガイドライン」を活用した策定の支援を行い、1計画が策定され、累計15計画が策定済みとなった。
課題	業務	「つくば市公共施設等総合管理計画」に係る各種指針等の作成の進捗が遅れている。
	組織、予算等	人口増加による施設整備が進み、施設全体の再編再配置等の基本的な方向性が見定められない中、すべての施設を現状のまま保有し続けることを前提とした長寿命化に特化した計画づくりにならざるを得ず、長寿命化に必要な財源をどのように確保していくか検討する必要がある。
改善目標		「つくば市公共施設等総合管理計画」に係る各種指針等（公民連携の提案受付制度、公共施設の受益者負担の指針、適正配置の指針、集約化・複合化の指針）をロードマップにあわせて作成する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	022 市民ニーズに合った利用促進策の検討									
予算科目	01-020107-18 公共施設マネジメントに要する経費					担当部課 係名	財務部公共施設マネジメント推進室			
市長公約										
戦略プラン	Ⅱ-4	2	1	市民ニーズに合った利用促進策の検討			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画～公共施設等資産マネジメントの方針～						事業期間	毎年度		
根拠法令等	インフラ長寿命化基本計画（国土交通省）						SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市職員
目的	社会情勢や市民ニーズに応じた快適で魅力ある公共施設を整備する。
概要 (取組内容)	各施設所管課等において、提供しているサービスが市民ニーズに即しているか分析を行うとともに、環境への配慮、防災機能の強化、ユニバーサルデザインの導入等の施設機能の充実を推進する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,125	5,108	5,180	5,180	5,180
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.75	0.75	0.75	0.75
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	施設稼働率（平均）				(%)	成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	37.0	37.7	38.5	39.2	40.0	40.7
	実績	37.0	34.3	38.5	59.1	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-4-②保有資産の有効活動の推進) 各施設の平均稼働率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		施設所管課が「個別施設計画（長寿命化計画）」を策定する際、「個別施設計画策定ガイドライン」にある「ユニバーサルデザイン化」、「省エネ化」等の様々な市民ニーズに配慮した計画を策定するように周知を図った。
成果		先進地の事例調査や庁内関係部署へのヒアリングを参考に、公共施設のバリアフリー化整備指針（ガイドライン）の検討を進めた。また、「つくば市公共施設等総合管理計画」の改訂で、新施設は原則ZEBとするなど、公共建築物の脱炭素化に向けた取組を推進することを追記した。
課題	業務	各施設の類型ごとに、設置根拠、目的、提供するサービスなどが異なるため、各施設の状況分析が必要である。
	組織、予算等	
改善目標		施設所管課に対して、「個別施設計画」を策定するにあたり、利用者アンケート等により各施設の利用者ニーズを的確に把握し、施設機能の充実を図ることを検討するよう働きかける。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	031 施設整備事業の複合化・集約化指針の作成									
予算科目	01-020107-18 公共施設マネジメントに要する経費					担当部課 係名	財務部公共施設マネジメント推進室			
市長公約										
戦略プラン	Ⅱ-4	3	1	施設の複合化・集約化指針の作成			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画～公共施設等資産マネジメントの方針～						事業期間	毎年度		
根拠法令等	インフラ長寿命化基本計画（国土交通省）						SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市職員
目的	公共施設の最適化による経営の効率化
概要 (取組内容)	各施設所管等が策定する「個別施設計画（長寿命化計画）」において、各施設のあり方や必要性について、人口動向や社会情勢の変化等を踏まえ、市民ニーズや費用対効果などの面から総合的に評価を行い、必要なサービスや施設機能を確保しつつ、集約化・複合化による施設整備を推進する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,125	5,108	5,180	5,180	5,180
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.75	0.75	0.75	0.75
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	複合化・集約化の方針を含む個別施設計画策定数 (計画)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0
	実績	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-4-③保有資産の適正化) 各施設所管等が策定する「個別施設計画（長寿命化計画）」のうち、複合化・集約化の方針を含む計画の数 ※内訳「つくば文化会館アルス長寿命化計画」					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		施設所管課が「個別施設計画」を策定する際には、「個別施設計画策定ガイドライン」に明記してあるように、各公共施設の維持管理費の抑制対策の一つとして、施設数の適正化に向けた「機能転換・用途変更」、「複合化・集約化」、「廃止・除去」等について検討するよう周知を図った。
成果		公共施設マネジメント推進会議において、令和5年8月に「つくば市公共施設等総合管理計画」を改訂し、施設整備における集約化・複合化を促進するための指針策定のロードマップを見直した。
課題	業務	市全体としては人口増加の状況下にあり、学校を始めとした公共施設が不足している現状において、将来の人口減少に備えて複合化・集約化による施設数の抑制を一律に検討することは困難であり、地域に与える影響や地域住民の理解を得ることを考慮し、慎重に検討する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		施設所管課に対して「個別施設計画策定ガイドライン」を活用した個別施設策定の支援をするほか、公共施設マネジメント推進会議において施設整備における集約化・複合化を促進するための指針策定の検討を進める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—